

愛と死を みつめて

(1964年 日本映画)

監督：齋藤武市

キャスト：吉永小百合、浜田光夫

原作：大島みち子、河野実

「愛と死をみつめて—ある純愛の記録—」

貴方に教えてあげたい
悲しい嘘をつかねばならないことを…



日時：9月25日(月)

開場：13時30分

上映開始：14時 (1時間57分)

※13時より前にはお並びいただけません。

場所：逗子文化プラザ1階 さざなみホール

※予告なく中止や延期になる場合があります。

主催：逗子市立図書館 TEL:046-871-5998

あらすじ

道子（吉永小百合）と誠（浜田光夫）。ふたりはともに入院中の病院で知り合った。いつも明るく振る舞う道子はとても病人に見えなかったが、その身体は軟骨肉腫という難病に冒されていた。誠の退院後も文通で心を通い合わせていくふたり。だが、道子の病状は悪化する一方だった。医者告知で自分が不治の病と知った道子は誠に別れの手紙を書く。思いもよらぬ事実には愕然としつつも、急ぎ道子の元へ駆けつけ彼女の弱気を叱り励ます誠。その誠実な言葉に心動かされた道子は、顔の左半分を切除する大手術に挑むことを決意するが…。

純愛映画の原点にして金字塔！吉永小百合が映画化を熱望した感動の実話。